

1. 業務名

外来生物の防除手法・システム開発に関する研究業務

2. 所属

(ユニット名) 生物・生態系環境研究センター

(室名) 生態リスク評価・対策研究室

3. 募集人数

2名

4. 業務内容

国立環境研究所では自然共生研究プログラムの一環として、外来種による生物多様性減少プロセスの解明を図るとともに、対策手法の開発研究を推進している。採用後は、特に喫緊の課題とされるヒアリなどの非意図的外来生物の侵入・分布拡大阻止を目標として、以下(1)から(3)の手法のいずれかを活用した外来生物対策研究を推進するとともに、(4)の活動により環境研究の新分野開拓にも取り組む。

(1) 外来アリ類やツマアカスズメバチなど緊急に対策が求められる外来生物の生態学的特性に基づき、侵入予防としての水際対策、および定着個体群の根絶あるいは低密度化のための実効性の高い技術開発を行う。さらに開発された技術の室内レベルから野外レベルにいたる試験データをもとに、防除効率、根絶までの期間の予測、コストの試算、および防除による在来生物・生態系に対するリスク評価を行い、防除技術の社会実装のための基礎情報を提供する。

(2) 今後侵入してくる、あるいは既に定着している外来生物の侵入ルート・侵入プロセスを解明するとともに、分布拡大予測を行い、想定される生態影響・社会的影響を定量的に評価し、侵入防止・分布拡大阻止を目指した防除戦略策定のための基礎的情報を提供する。特に今後予測される気候変動や土地利用開発、国際的な貿易量やルートの変化など、環境要因および社会的要因の変動も考慮した様々なタイムスケールでのリスク予測および影響評価を行う。

(3) 生態リスク情報をデータベース化し、環境省の外来生物法や外来種被害防止行動計画に基づく防除事業推進のための基礎情報として提供するとともに、国際的な情報ネットワークを構築し、データベースをアジア・太平洋地域における外来生物情報のプラットフォームとして発展させ、日本国内およびアジア・太平洋地域における外来生物防除のための連携・協働システム推進のための情報基盤を強化する。

(4) 上記業務にかかるエフォート全体の2割を目安に、新たな研究課題の創成および自らのキャリア形成も視野に入れて、自由な発想にもとづく環境研究を発案・推進する。

5. 必要とされる専門分野および資格

- (1) 採用時に博士の学位を有する、もしくは、それに相当する業績を有すること。
- (2) 個体群生態学、群集生態学、生物地理学、遺伝学、生態毒性学、生物統計学など生物・生態学分野において、実証研究の実績を有すること。
- (3) 生物多様性の保全に関する国内外の動向を理解し、研究を通じて日本の生物多様性保全に貢献する意欲を持っていること。
- (4) 日本語および英語によるコミュニケーション能力を有し、国際的視野からの情報を収集し、発信する能力を有すること。

6. 選考方法

書類審査の後、面接を行い決定する。面接を行う者には別途連絡をする。

(決定予定時期：平成 30 年 6 月中旬頃)

7. 提出書類

- (1) 履歴書（写真貼付、[所定の様式](#)を使用） 1 部
- (2) 業績一覧 1 部
- (3) 主な発表論文コピー 各 1 部
- (4) これまでの研究概要（A4 用紙 2 枚程度まで） 1 部
- (5) これからの研究の抱負（A4 用紙 2 枚程度まで） 1 部
- (6) 応募者について問い合わせが可能な方 2 名の情報 1 部

（応募書類の返却不可（選考後不採用となった場合は責任を持って処分します。ただし、不採用の場合に応募書類の返却を希望する場合は、応募時に返信用封筒を同封して下さい。））

なお、履歴書の職歴欄には、これまでの雇用先、雇用期間等を正確に記載して下さい。

また、国立環境研究所との間に雇用契約以外の契約・委嘱等の関係（共同研究、研究協力、労働者派遣、請負常駐等）がある場合は、その旨も記載して下さい。

8. 応募方法

郵送による。

（封筒に朱書きで「外来生物の防除手法開発に関する特別研究員応募書類」と記載すること。）

9. 応募締切

平成 30 年 6 月 4 日（月）必着

10. 待遇等

（職種）特別研究員

（雇用形態）フルタイム

（1 日の勤務時間）7 時間 45 分

(時間外及び休日勤務の有無) 有

(給与) 「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員給与規程」に基づき決定する。

基本給 (日給) : 14,960 円～17,030 円 (規程に基づき決定)

(その他就業関係) 「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員就業規則」及びその他関連規程によりご確認ください。

(参考) 国立環境研究所基本規程 <http://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

11. 採用予定時期

平成 30 年 7 月 1 日以降のなるべく早い時期

12. 雇用期間

採用日より平成 31 年 3 月 31 日まで。

なお、研究所の事業計画、勤務実績等の状況により平成 35 年 3 月 31 日 (最長更新限度) までの間に限り、年度単位での更新があり得る。

13. 問い合わせ先および書類提出先

国立研究開発法人国立環境研究所

(住所) 〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2

(ユニット名) 生物・生態系環境研究センター

(室名) 生態リスク評価・対策研究室

(氏名) 五箇 公一

(TEL) 029-850-2480

(E-Mail) goka (半角で@nies.go.jp をつけてください。)

14. 公募番号

H30-研-033